

大船渡発

サンマを並べてギネス

大船渡市が生きたサンマを並べた数と長さでギネス世界記録を樹立しました。恒例のさんままつりで「世界一」になろうというもので、魚市場には全国から361人が集まりました。66台のテーブルに並んだサンマは1260匹で、その長さは357.22メートル。2014年に三重県鳥羽市で記録された天然マダイの干物、1000枚・130メートルを超え「最も長い食用魚の列」の新記録を達成しました。(10/9 ニュース)



陸前高田発

月命日で供養

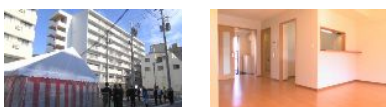
東日本大震災の発生から5年7か月の月命日にあわせて陸前高田市小友町の高台にある「小友地蔵尊」で法要が営まれ、地域の住民およそ20人が津波で犠牲になった人たちに手を合わせました。この地蔵尊は4年前に建立され毎月11日の月命日には中尊寺の僧侶が訪れています。県内では先月末現在で5132人が犠牲になり、いまだ1123人の行方が分かっていません。(10/11 ニュースエコー)



釜石発

2棟目の復興住宅完成

釜石市の大町復興住宅4号棟が完成し竣工式が行われました。大町復興住宅はすでに1号棟が完成していて、4号棟は鉄筋コンクリート8階建てで40戸が入居予定です。1階には介護事業者や被災した美容室など5店舗が入ります。市中心部の復興住宅のうち残る2、3、5号棟は建設中です。(10/12 ニュースエコー)



大船渡発

小学校とこども園再建

東日本大震災の津波で被災した大船渡市の越喜来小学校と越喜来こども園が震災前あった場所に程近い海拔53メートルの高台に再建されました。建物には県産木材がふんだんに使われており温もり



が感じられます。こども園は来月1日開園、越喜来小学校は来月7日から新校舎での授業が始まります。(10/16 ニュース)

陸前高田発

さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

陸前高田災害FMの菅野陽子さんが10月23日開催の「広田湾大漁まつり」について伝えてくれました。広田湾の海の幸の展示即売やホタテなどの焼き物、カキむき体験、サケのつかみ捕り、カキ汁の振る舞い、餅まき、広田保育園児の七福神、赤磯太鼓などが行われるイベントで、震災後2回目の開催となります。また「幻の貝」として市場でも高い評価をもらっているエゾイシカゲガイも販売される予定です。菅野さんは、「復興への願いが込められた陸前高田広田湾大漁まつりにぜひいらして下さい」と話していました。(10/12)

大船渡発

さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

今週は大船渡「FMねまらいん」の及川透子さんが、陸前高田市の生田地区で行われる「第30回生田木炭祭り」について伝えてくれました。この木炭祭りは秋の恒例イベントですが、主催側の高齢化などに伴い今回が最後の開催となるそうです。当日は木炭の販売のほか、『田舎おにぎり』と『芋の子汁』の無料サービスや焼き魚・焼き鳥の販売もあります。また郷土芸能の披露、イワナのつかみ取りや竹とんぼ、弓矢遊び体験、餅まきなども行われます。及川さんは「最後の木炭祭りにぜひお越しください」と話していました。(10/19)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中
詳細はIB公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>
IBC復興支援室事務局 019-623-3122